

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年01月04日

計画の名称	宮崎港周辺地区における安全・安心なまちづくりの推進(第2期)												
計画の期間	令和05年度～令和07年度(3年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	宮崎市												
計画の目標	本市の物流工業拠点・海の玄関口(住宅地・工業地)である本地域において、土地区画整理事業による道路、公園等の都市基盤整備により、安全・安心な災害に強いまちづくりの推進・土地活用の促進を図る。 また、土地区画整理事業による整備(従前からの地域コミュニティの維持・形成に配慮)による災害に強い(共助の)まちの形成、住民の地域への愛着醸成・宅地利用の推進による海の玄関口としての景観形成を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	573	A	573	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

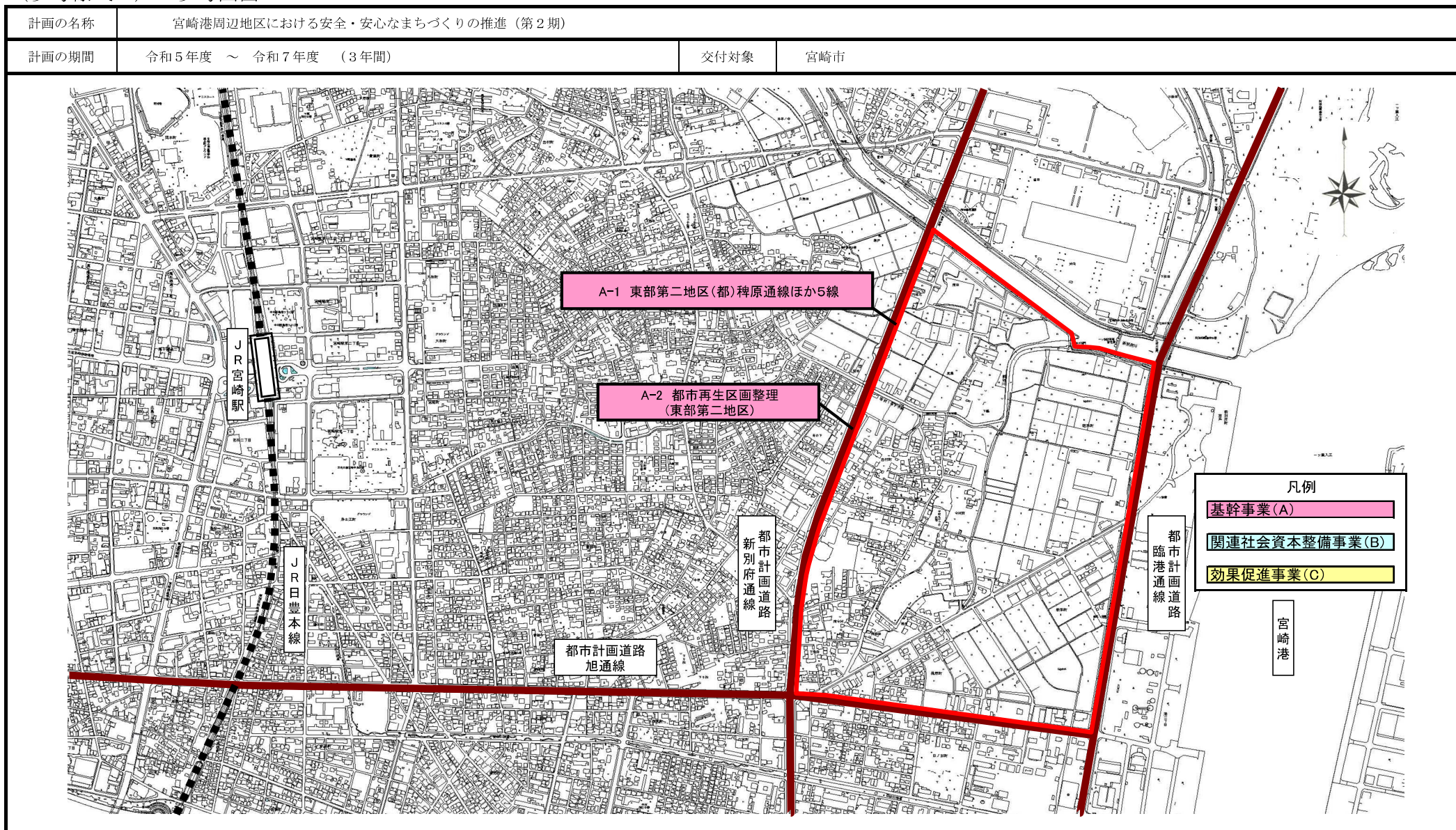
番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4末	R6末	R7末
1	災害に強いまちの形成として、津波避難ビルとリンクした避難路ネットワークを構築することにより、避難時間の短縮を図る。 ・津波避難ビルの指定箇所と件数の計測、津波指定避難ビルにアクセスする500m圏内の道路(幅員8m以上)のネットワーク延長を計測する。 津波避難ネットワーク率 = $\Sigma(\text{協定済避難ビルとリンクした避難路の延長}) / (\text{土地区画整理事業内の避難路の延長}) \times 100$	97%	99%	100%
2	良好な住環境の整備により住宅・店舗等の更新を促進させる。 良好な都市基盤の整備に伴い促進された新規着工建物件数を調査する。	0件	80件	160件

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	区画	改築	東部第二地区（都）稗原 通線ほか5線（A-1）	区画整理 A=88.4ha	宮崎市	■	■	■			257	—	
											小計						257		
市街地整備事業	A13-002	市街地	一般	宮崎市	直接	宮崎市	—	—	都市再生区画整理（東部 第二地区）	区画整理 A=88.4ha	宮崎市	■	■	■			316	—	
											小計						316		
											合計						573		

(参考様式3) 参考図面



# 事前評価チェックシート

計画の名称： 宮崎港周辺地区における安全・安心なまちづくりの推進(第2期)

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 (地域の課題と整備計画の目標の適合性)	○
II. 計画の効果・効率性 ①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 ②定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 ①円滑な事業執行の環境 (事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	○
III. 計画の実現可能性 ②地元の機運 (住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○